

## 住宅用地球温暖化対策設備・次世代自動車購入費補助金

市では、環境対策の一環として次のとおり補助制度を設けています。4月1日(木)から、予算の範囲内で先着順に受付を行いますので、対象の人はお早めにご利用ください。詳細および申請書類等は、市ホームページでご確認ください。

補助事業	補助内容	補助金額
住宅用地球温暖化対策設備補助金	①一体的導入システム 住宅用太陽光発電施設、家庭用エネルギー管理システム、定置用リチウムイオン蓄電システムまたは電気自動車等充給電設備(V2H)を同時に設置	定置用リチウムイオン蓄電システムとの組み合わせ…20万円 電気自動車等充給電設備との組み合わせ…18万円
	②家庭用燃料電池システム	8万円
	③定置用リチウムイオン蓄電システム	8万円
	④家庭用エネルギー管理システム(HEMS)	8千円
	⑤電気自動車等充給電設備(V2H)	5万円
	⑥住宅用太陽熱利用システム	強制循環型システム…7万円 自然循環型太陽熱温水器…3万円
次世代自動車購入費補助金	⑦燃料電池自動車(FCV)	20万円
	⑧電気自動車(EV)	5万円
	⑨プラグインハイブリッド自動車(PHV)	5万円

**対**

①～⑥ 自ら居住する市内の住宅に設備を設置する人または自らが居住する目的で市内の①～⑥の設備付き建売住宅を購入する人。

※太陽光発電施設単独での申請はできません。※申請前に対象設備の工事着手している場合は交付できません。

⑦～⑨ 4月1日以降に新車登録したものであって、自ら使用する目的で購入する人。

※電気自動車等充給電設備(V2H)を設置されていることが条件となります。

**申** ①～⑥は設置工事着手日の10日前まで、⑦～⑨は令和4年3月31日(木)までに申請書類を持参して環境課へ。

**問** 環境課 環境保全係 ☎95-0154

## 浄化槽設置設備事業補助金

海や川などの水質汚濁を防止し、身近な生活環境をより良いものにするため、くみ取りトイレや単独浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える人のうち一定の要件を満たす人に予算の範囲内で補助金を交付します。

**▼ 対象地域** 公共下水道の事業認可区域を除く地域

※「知立市公共下水道処理開始区域外からの汚水流入に関する取扱要綱」に該当する場合を除く。

**▼ 対象者** 市内に居住している人で、専用住宅(主に居住の用に供する建物または延べ床面積の2分の1以上を居住の用に供する建物)にくみ取りトイレまたは単独浄化槽からの切り替えで、10人槽以下の合併処理浄化槽(消費電力等の基準を満たす環境配慮型浄化槽に限る)を設置する人。

**▼ 補助金額** ・5人槽…46万円  
・6～7人槽…57万2千円 ・8～10人槽…77万1千円

**申** 4月1日(木)から環境課窓口へ。

※工事着工は市の補助金交付決定通知日以降です。

**▼ 実績報告**

補助金に係る事業の完了後30日以内または当該年度の2月末日のいずれか早い日までに実績報告書の提出が必要です。

○次のような場合は補助を受けられません

- ・新築(建替えを含む)住宅へ設置する場合
  - ・建築確認申請を要する増改築等に併い設置する場合
  - ・申請をする前に工事に着手している場合
  - ・浄化槽法に基づく届け出をしないで設置した場合
  - ・住宅等を借りている人で、賃貸人の承諾を得られない場合
- ※その他詳細は市ホームページでご確認ください。

**問** 環境課 ごみ減量係 ☎95-0126

## 緑のカーテンコンテスト参加者募集

市では、地球温暖化対策の一環として、夏の省エネルギーに効果的な緑のカーテンの普及を図るため、「緑のカーテンコンテスト」を実施します。

**対** 市内在住の人(一世帯につき一応募まで)

**申 問** 4月12日(月)～9月24日(金)の午前9時～午後5時(必着)に応募用紙に必要事項を記入し、直接、郵送、FAXまたはEメールで環境課ごみ減量係(〒472-8666(住所不要) 環境課ごみ減量係宛 ☎95-0126 FAX83-9765 Eメールkankyo@city.chiryu.lg.jp)へ。

※応募用紙は環境課窓口のほか、市ホームページからダウンロードできます。

○賞および賞品について 最優秀賞 ほか各賞あり ※該当なしの場合あり

**▼ その他** 5月14日(金)までに応募した人に限り、先着順でゴーヤまたはあさがおの種を3袋、ネット1枚、食用廃油肥料1袋をお渡しします。(環境課窓口でのみ配布)

なお、この緑のカーテンコンテストは、アピタ知立店様とピアゴ知立店様にご協力いただいています。

